

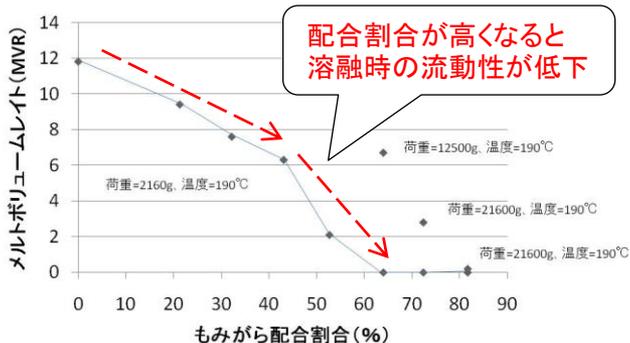
県産バイオマスを利用したバイオマスプラスチックの開発

産業活動における環境負荷低減、省石油資源を進めるため、地場のバイオマスを充填したバイオマスプラスチックの開発を進めています

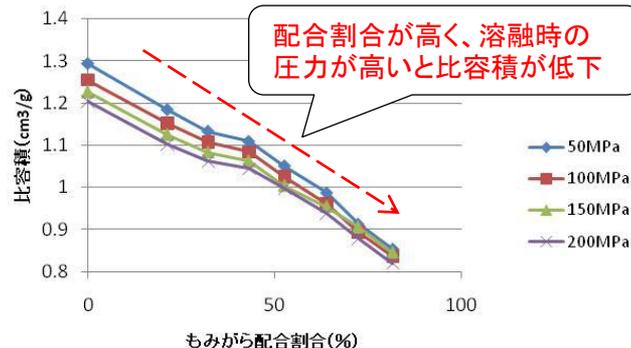
材料作製と評価結果



■ 材料作製: セルロース混合可塑化成形装置



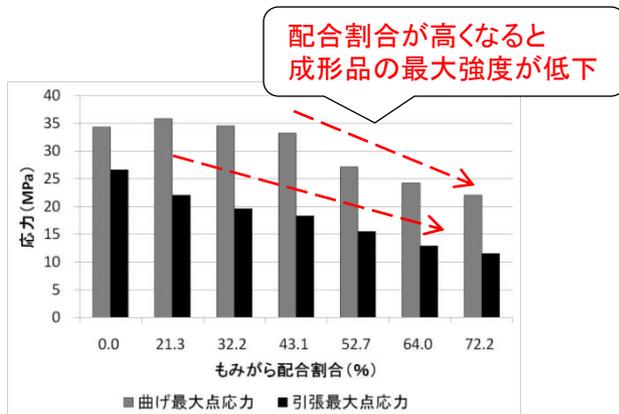
■ 流動性評価: ゼルトインデクサー



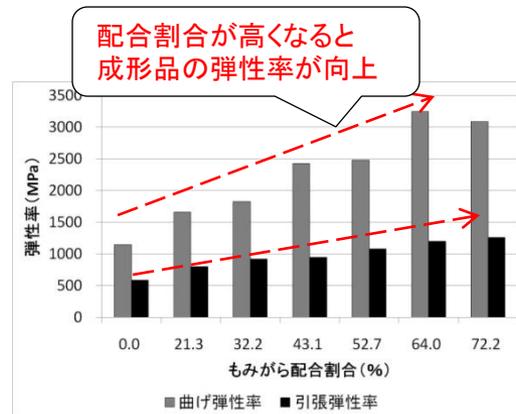
■ PVT特性評価: PVT試験機



■ 成形性評価: 小型射出成形機



■ 強度評価: 小型強度試験機



■ 弾性率評価: 小型強度試験機

県産もみがらとポリプロピレンを配合した材料では、もみがらの割合が64%の材料も実用性があることがわかりました。

使用装置: セルロース混合可塑化成形装置((株)日本成工)、小型射出成形機(日精樹脂工業(株))、ゼルトインデクサー((株)安田精機)、PVT試験機((株)東洋精機製作所)